

費用対効果分析に関する説明資料

事業名	田園交流基盤整備事業	都道府県名	茨城県	地区名	八郷中央（２期）
-----	------------	-------	-----	-----	----------

１．総費用総便益比の算定

区 分	算 定 式	数 値	備 考
総 事 業 費	①	1, 5 1 0, 0 0 0千円	
年 効 用	②	1 0 0, 1 0 6千円	
廃 用 損 失 額	③	—	廃用する施設の現存価値
総合耐用年数	④	3 9年	当該事業耐用年数
還元率×（１＋建設利息率）	⑤	0. 0 6 4	総合耐用年数に応じた効用から総便益を算定するための係数
総 便 益	⑥＝②÷⑤－③	1, 5 6 4, 1 5 6千円	
費 用 便 益 費	⑦＝⑥÷①	1. 0 4	

２．年効果額の総括

項	目	年効果額(千円)	効果の内容
農産物の生産量の増加	品質向上効果	3, 4 0 4	道路舗装に伴う農産物運搬時の荷痛み被害が防止され品質が向上 対象作物：きゅうり，とまと，いちご，なす，はくさい，梨
営農経費の節減	維持管理費節減効果	△3, 6 6 3	農道新設に伴う施設の維持管理費の節減 対象施設：農道
	営農に係る走行経費節減効果	4 7, 4 6 8	農道改修等による走行経費の節減 対象作物：水稲，小麦，きゅうり，とまと，いちご，なす，はくさい，梨
施設更新による従前の農業生産の維持	更新効果	9 3 9	老朽化した施設の更新による従前の農業生産の維持 対象施設：農道
地域の生活環境の保全・向上	一般交通等経費節減効果	4 9, 8 5 6	農道の整備による一般交通等の走行時間の短縮及び走行経費の節減 対象施設：農道
	安全性向上効果	2, 1 0 2	安全施設設置に伴い安全性が向上する効果 対象施設：ガードレール
計		1 0 0, 1 0 6	